

まいます。軽石による漁業被害もあったことから県の支援策を踏まえて、町による支援を検討いたします。

そのような中、本町は今年、町制施行20周年を迎えます。祝賀式典や大田昌秀先生顕彰事業の一環として記念碑建立等の記念事業を予定しております。

記念事業を通じて、町制施行から今日までの歴史を振り返り、先人たちの苦労と知恵に学ぶとともに、誇りある豊かさに向けた展望を発信してまいります。この節目の年を皆さんと一緒に心豊かに歩んでいきたいと思っております。

町政については、将来にわたり持続可能な久米島町を実現するため、総合計画を指針として、各分野における個別計画を着実に実行することにより、一歩一歩前に進める施策を展開してまいります。

以上の基本的な方針に基づき、令和4年度に実施する施策についてその骨子を申し上げさせていただきます。

農林水産業の活性化

(1) 農業の振興

農業従事者の高齢化に伴い、さとうきびや野菜等で担い手不足が問題となっております。現状の打開に向けて、担い手育成を積極的に推進します。

さとうきびの振興については、ハーベスター等の農機具導入を支援し、農作業の機械化を推進してまいります。



ハーベスター

甘しょについては、農家に対して優良苗の普及と生産拡大を図ってまいります。さらに、イモゾウムシの早期根絶を目指して薬剤の助成を引き続き行なってまいります。

花卉の振興については、沖縄県花卉園芸農業協同組合と連携し、生産振興を

図ってまいります。

新規就農、新規作物については、野菜栽培やコーヒー、バナナ栽培等に挑戦する若者、農家に対して、関係機関と連携して支援を行ってまいります。

畜産振興については、引き続き、優良雌牛の増頭及び品質向上に取り組んでまいります。



バナラビーンズ栽培



コーヒー栽培

(2) 水産業の振興

水産業は、「浜の活力再生プラン」が水産庁から承認されており、同プランを活用して久米島漁協を中心に各種事業の導入に取り組んでまいります。

(3) 林業の振興

森林を造る適正な森林整備により、木材生産、国土保全や水源の涵養、地球温暖化の防止等、森林の持つ公益的機能の発揮を目的に、森林及び防災林の造林に取り組んでまいります。

商工・観光産業の活性化

(1) 商工業の振興

商工業の振興については、商工振興の担い手の中心的存在である久米島商工会への支援と連携により、コロナ禍で大きな打撃を受けている町内事業者の経営継続や回復に取り組むとともに、雇用環境の改善及び雇用促進を図ってまいります。

久米島紬の振興については、久米島紬事業協同組

合と連携しながら販路拡大・販売促進等の支援を行うとともに、久米島紬の伝統的な技法を継承する後継者育成に努めてまいります。

(2) 観光産業の振興

令和3年度の観光入域者数は、前年度よりも下回る見込みであり、事業者は経営維持に苦慮し大変厳しい状況下にあります。

繰り返す新型コロナの影響に対応できるよう、観光振興基本計画を基軸とした施策の実施と併せ、事業者がコロナ禍、収束後においても速やかに事業が継続できるよう関係団体と連携して引き続き取り組んでまいります。

スポーツイベントにおいては、昨年コロナ禍で開催した「久米島オンラインマラソン大会」の取り組みを活かし、リアル開催での「久米島マラソン大会」をより充実した魅力ある大会へと展開できるように関連イベントの開催も併せて取り組んでまいります。